

【この課で学習する内容】

第1課では、物を借りるときの言い方と、それに対して承諾したり断ったりするときの言い方について学習します。物の貸し借りは、日常生活で頻繁に行われる言語行動ですが、初級を終えたばかりの学習者の場合、授受の方向とそのときに用いられる言葉(借りる、貸す、貸してもらおう、貸してくれる、借りたい、等)を間違えて使用してしまうケースがよく見られます。

貸し借りの言語行動では、貸してもらおう品物が高額であったり借りにくい物であったりする場合、相手の気持ちに配慮した表現を選ぶ必要があります。また、貸すのを断る場合も人間関係に配慮した断り方をすることが求められます。

ここでは、物を借りるときの表現と貸すのを断る表現を中心に、相手と場面に応じてそれらの表現を使い分ける力を身につけることを目標としています。それに加えて、相手に失礼のない借り方や断り方をするには、どのような前置き表現を用いればいいのかといった会話の進め方についても学習者が考えて、話せるようになることがこの課のねらいです。

■聞き取り練習の前に

友人にどんなものを貸したり借りたりしますか。そのとき何か困ったことがありますか。

学習者に、どんなものを貸したり借りたりすることが多いかを尋ね、ウォーミングアップとします。また、そのとき困った経験(貸したくないのに貸してほしいと頼まれて断れなかった、貸した物をなかなか返してくれなかった、等)がないか聞いてみることで、借りるときの表現、断るときの表現には注意が必要であることを認識させることができるでしょう。

ここでは、初級段階で学習する貸し借りについての語彙や表現の確認もできます。確認する際には、普段どんな表現を使っているか、学習者自らに振り返ってもらおうといいでしょう。

貸し借りに関わる語彙・表現

以下に挙げるのは、初級で学習済みだと考えられる語彙・表現です。「借りる」と「貸してもらおう」は同じような意味になることをまずおさえてください。これらはいずれも、何かを貸してほしいときに使う表現ですが、学習者のレベルに応じて適宜確認してください。

● 「借りたい」を使った表現

- ・ Xを借りたい | なんだけど。☹
 | なんですけど。👎
- ・ Xをお借りたいんですけど。👎

● 「借りてもいい」を使った表現

- ・ Xを借りても | いい? ☹
 | いいですか。👎
 | よろしいでしょうか。👎
- ・ Xをお借りしてもいいですか。👎

● 「貸してもらってもいい」を使った表現

- Xを貸してもらっても | いい? ☹
 | いいですか。👎
 | よろしいでしょうか。👎

● 「貸してもらいたい／いただきたい」を使った表現

Xを貸して	もらいたい	んだけど。☹
		んですけど。👎
	いただきたいんですけど。	👎

● 「貸してくれる／もらえる／くださる／いただける」を使った表現

Xを貸して	くれる？／くれない？ ☹
	もらえる？／もらえない？ ☹
	くださいますか。／くださいませんか。👎
	いただけますか。／いただけませんか。👎

■ 語彙と表現の学習

[1] 「貸す、借りる、返す」、「あげる、もらう、くれる」、「戻す」の言葉を使い分ける問題です。問題を解いたあとに(状況によっては問題を解く前に)、それぞれの言葉の意味をクラスで確認するといいでしょう。

貸す、借りる、返す：物の所有権の移動はありません。物が一時的に所有者から、それを借りる人に移るときに、「貸す、借りる」が使用されます。借りたあと、物を所有者に渡す場合に「返す」を使います。「Aさんに／Aさんから借りたXを返した」「Bさんに貸したXをまだ返してもらってない」等と言います。

あげる、もらう、くれる：この3つの動詞は、物の授受の動詞として初級で学習済みですが、必要があれば復習をしてください。これらの動詞は、「貸す、借りる」と違い、物の所有権がAさんからBさんに移る場合(プレゼントする場合)に使用されます。

戻す：「返す」は借りた物を所有者に返却する場合に使う動詞ですが、「戻す」は、元々あった場所に物を返す場合に使います。従って、「本を戻す」は、図書館や書店の本棚等、元々その本があった場所に本を移動させることを意味し、「本を返す」は、借りた相手(や図書館)に返すことを意味します。

その他、これらと似た動詞に「渡す」があります。「渡す」は、ある人から別の人に物が移動することに注目した言葉です。「Aさん、このプリント、Bさんに渡してもらえる？」等のように使います。

- ① 「くれる」は誰かが自分にプレゼントをしてくれるときに使います。問題文は、「その傘、使ってもいいけど、あとで()ね」なので、答えは「返して」です。学習者は「(私に)プリントをください」という誤用をすることがあります。「くれてください／くれてもいいですか／くれたいんですが」という形は存在しないことも、必要に応じて確認しておきましょう。
- ② 借りる場合に「～でもいい」を使うときには、「借りてもいい？」を使います。学習者の誤用でよくあるのは、自分が借りたいときに「(あなたは私に)貸してもいい？」という言い方です。また、「借りる」と「貸してもらおう」は同義ですから、「貸してもらってもいい？」と言うことができます。
- ③ 「元のところに」とあるので、「戻す」が適切です。
- ④ 「～もらう」が続くので、「(友達に)貸して」が解答になります。「借りて」だと、友達が自分のために、別の人から充電器を借りるという意味になってしまいます。
- ⑤ 「～いただきたいんですが」が続くので、「貸して」が答えです。「借りていただきたい」は、自分のために先生が別の人から本を借りるという意味になってしまいます。

【2】貸す人、借りる人が使用する表現の問題です。

- 「いつまでに返したらいい?」:これは返却日を尋ねているので、「借りる人」が発する表現です。
- 「私から借りたっていうのは、内緒ですよ」:「私から借りた」という表現があるので、「貸した人」の表現です。
- 「貸してもらえると助かるんだけど」:「～てもらえると助かる／うれしい」という表現は、「借りたい人」が頼むときに用いる表現です。
- 「えっ、今日はだめ。山田さんが借りたいって言ってたから」:「貸す人」の断りの言葉です。「今日はだめ」とははっきり言っているので、かなり直接的な断りの表現です。
- 「できるだけ早く返してね」:「返して(ください)」と言っているので、「貸す人」の表現です。

語彙・表現のタスク

※ 練習シート = p.112



何と言いますか

会話の続きを考えさせる問題です。

解答例: ① 貸してもらえない? / 貸してもらってもいい?

② 貸していただけますか / 貸していただきたいんですけど…

③ 貸してもらえない? / 借りてもいい?

④ 戻したらいいですか

適当な言葉を選びましょう

解答: ① a. 貸してほしい b. 貸して ② a. 返そう b. 返せない

③ a. くれた b. 貸したくない ④ 渡して

■ 聞き取り練習

問題 1 聞き取りのポイント

- ① 「月曜日試験だし、週末は勉強しないと」と普通体で話していることから「友人同士」だとわかります。一方が「ノート貸してくんない?」と頼んでいるので、話題は「ノート」です。頼まれた相手は「いやあ、こんなぎりぎりは無理だよ。俺も使うし」と言っており、ノートは借りられません。
- ② 2人とも普通体で話しているので親しい間柄であること、女性が「お兄ちゃん」と言っているので、2人の関係は「兄妹」です。話題は「(クリスマスにお父さんに買ってもらった)ゲーム」です。兄が「俺の友達も借りたいって言ってる」と伝えているので、妹は今はそのゲームを借りることができません。
- ③ お互い丁寧体で話しています。「じゃあ、明日会社に持って来ますね」と言っているので、「同僚同士」であると考えられます。頼んだ人は「うれしい。よかったー」と言っていますので、ハンドバッグを借りられることがわかります。お互い丁寧体で話す間柄であっても、自分の感情表現(うれしい、よかった)については普通体で発話してもかまいません。
- ④ 1人が普通体、もう1人が丁寧体で話しているので、上下関係のある間柄(「先輩と後輩」)であることがわかります。話題は「先輩の教科書を借りること」です。貸すのを頼まれた先輩が「じゃあ、月曜に学校に持って来るね」と言っていますので、後輩は教科書を借りられることがわかります。

問題 3① 悪いんだけど、ノート貸してくんない？

→「悪いんだけど」は、カジュアルな関係における依頼の前置き表現としてよく用いられます。ほかにも「悪いけど」や「できたらでいいんだけど」等があります。口語では、「けれども」が「けど」になります。また、「ノート(を)貸してくんない？」のように、助詞の「を」は省略されることがあります。

② いやあ、こんなぎりぎりは無理だよ。俺も使うし。

→「こんなぎりぎりになって貸すのは無理だ」が「こんなぎりぎりは無理だ」になっています。このようにくだけた話し言葉では、「ぎりぎりになって～する」の動詞部分が省略され、「ぎりぎり」が名詞的に使われることがあります。

③ 友達が貸してほしいって言ってるんだけど、借りられるかな。

→引用の「と」が「って」に、「言っている」が「言ってる」に、「のだ」が「んだ」に、「けれども」が「けど」になっています。

④ だめだったらいいんですけど、山田さん、黒のハンドバッグ持ってますよね。

→「だめだったらいいのですけど けれども」が、「んです」、「けど」になっています。また、ディクテーションの箇所ではありませんが、「黒のハンドバッグを」の助詞の「を」が省略されています。さらに、「持っています」が「持ってます」になっています。

⑤ お願いなんですが、その科目の教科書、貸してもらってできますか。

→「お願いなんですが」は依頼の前置き表現です。口語では「ことができますか」が「ことってできますか」となることがあります。

口頭練習

※口頭で練習しましょう。キューは日本語でも学習者の母語でもいいでしょう。

① 「悪いんだけど、～てくれない？」に変換するドリル

悪いんだけど、_____てくれない？

- | | | |
|------------|---------------|-------------|
| 1. その本、貸す | 2. その辞書、取る | 3. この荷物、預かる |
| 4. 席、取っておく | 5. この荷物、持っている | |

② 理由を加えるドリル

こんなぎりぎりは無理だよ。_____し。

- | | | |
|-------------|------------|-----------|
| 1. 私も使いたい | 2. これから使う | 3. 今使っている |
| 4. 今日持っていない | 5. もう時間がない | |

③ 「～って言ってるんだけど」のドリル

友達が_____って言ってるんだけど、いい？

- | | | |
|-----------|--------------|------------|
| 1. 貸してほしい | 2. 見せてほしい | 3. 一緒に行きたい |
| 4. 車を借りたい | 5. パーティーに来たい | |

④ 「だめだったらいいんですけど」を使うドリル

だめだったらいいんですけど、_____ていいですか。

- | | | |
|-----------------|-------------|-----------|
| 1. 傘、借りる | 2. これ、使う | 3. この本、見る |
| 4. そのノート、貸してもらう | 5. ここで写真、撮る | |

- ⑤ 「お願いなのですが、～てもらえませんか」に変換するドリル

お願いなのですが、_____てもらえませんか。

1. これ、貸す 2. 写真、撮る 3. その本、見せる
4. 病院まで一緒に行く 5. 会議室、使う（※5の答えは「使わせて」になります。）

■ポイントリスニング

この問題は、貸してほしいと頼まれた人が、貸せると言ったのか、断ったのかを判断する問題です。特に、初級終了後の学習者は、断りの表現として「それは、ちょっと…」や「できません」「だめです」といった表現しか知らないことがあるのですが、ほかにもいろいろな断り方があることを認識させてください。

また、答えを確認するだけでなく、承諾したり断ったりする表現によって、相手がどんな気持ちになるかや、そのように言われたらどう答えるかについても、考えさせるといいでしょう。

- ① 「ちょうど今、人に貸してるんだよね」という発話は、断りの表現です。断るのに正当な理由を挙げているので、こう言われた人も嫌な気持ちがありません。また、このように「ちょうど今」と言うことによって、「今は無理だけれど、別のときならOK」という気持ちを表すことができます。
- ② 「弟のなんですよ」と、自分には貸す権利がないと述べることで、間接的な断りの表現になります。
- ③ 「他に借りられる人いない？」と言っているのも、自分は貸す気がないことを示しています。「無理だ、だめだ」と言わずに、「他の人はどうか」と提案しているので間接的な断りの表現です。また、「悪いけど」と言うことによって、断ることを申し訳なく思っている気持ちを伝えることができます。
- ④ 「今、使ってるから」は断りの理由を述べている部分、「明日でもいい？」は今でなければ貸すことができると伝えている部分です。今すぐに相手の希望に応じられなくても、「(別のとき)でもいい？」と代替案を提示することで、貸す意志のあることを伝えることができます。
- ⑤ 「今、現金持っていないんですよ」と言っているのも、貸すのを断っていることがわかります。
- ⑥ 「いいよ」と言っているのも、承諾しています。ですが、「月曜日に返してもらえるんなら」と言っているのも、条件付きの承諾となります。

表現

〈OKの場合〉



- ・ いいよ、いいよ。
- ・ 大丈夫だよ。
- ・ どうぞ、どうぞ。
- ・ 月曜日までなら、いいよ。



- ・ いいですよ。
- ・ かまいませんよ。
- ・ どうぞ。
- ・ 月曜日までなら、かまいませんよ。

〈OKではない場合〉



- | | |
|---------------|---------------------------------------------|
| ごめん、
悪いけど、 | 今、使うところなんだ。
今、人に貸してて。
ちょうど今、使ってるんだよね。 |
|---------------|---------------------------------------------|



- | | |
|-------------|-------------------------------------------------------|
| 申し訳ないんですけど、 | 今、使おうと思っていたところなんです。
今、人に貸してまして。
ちょうど今、使ってるんですよ。 |
|-------------|-------------------------------------------------------|

■重要表現のポイント

ここでは、「貸してくれるように頼む」「貸すのを断る」という2つの機能を取り上げます。

貸してくれるように頼む

- ・「貸してくれるように頼む」場合には、いきなり「貸してもらえませんか」と頼むのではなく、重要表現のように「できたら☺」「悪いんだけど☺」「だめだったらいいんだけど☺」「可能でしたら👍」「できれば👍」のような前置き表現をつけると、相手への気遣いを表すことができます。また、これらの前に「願いがあんだけど☺／ですけど👍」のような表現を加えると、これから行うのが依頼の会話であるということを示すことができます。
- ・この場合の前置き表現として「よかったら」は使いません。「よかったら」は、相手の利益になることを申し出るときには使えますが、自分の利益になること(=貸してもらうこと)をお願いするときには使うのは不適切です。
- ・前置き表現がある場合とない場合とで相手に与える印象がどう変わるか、自分ならどんな前置き表現を使うか、クラスで意見を出し合ってみてください。
- ・相手の持ち物を使うときには、「使わせてくれない?☺」「使わせていただけませんか👍」という表現を用いることができます。

表現

〈依頼の話を始めるときの前置き〉



・ちょっと	お願い	があるんだけど
	頼み	
	頼みたいこと	

・○○、持ってたよね。お願いなんだけど…



・ちょっと願いがあんですが
・お願いしたいことがあるんですが
・○○、お持ちですか。実は…

⇒ 練習

※ ディクテーション・シート = p.113



テキストに設定してある状況を単に伝えるのではなく、話を始めるときや、依頼をするときの前置き表現についても学習者に考えさせるようにしましょう。フィードバックは、習った表現が使えていたかどうかだけでなく、会話の開始や前置き表現が効果的だったか、声の調子、間の置き方は適切だったか等、多面的に行うといいでしょう。

また、表現形に注目させるために、解答例(👉7)を利用して、ディクテーションをしてもいいでしょう。

貸すのを断る

- ・ 貸すのを断る場合には、断りの理由を添えるほうが丁寧です。
- ・ 断りの理由を説明する場合、「今使ってて、だめだ」とか「使う予定があって、無理だ」等とは言わずに、「今使ってて…」 「使う予定があって…」 というように、理由だけを述べて後半部分を省略することが多いです。理由を述べるだけで十分相手に意図が伝わる場合は、あえて最後まで言いません。また、後半部分を省略するほうが、やわらかく聞こえます。後半部分にどんな言葉が省略されているのか、クラスで考えてみるのもいいでしょう。
- ・ フォーマルな場面で断りの理由を説明する場合、「(ちょうど今、使って)まして…」 という言い方があります。「～ます」のテ形の「～まして」は、初級ではあまり出てこない表現ですから、おさえておきましょう。
- ・ これから使うことを断りの理由とするときには、「今から使おうと思っていたんです」という表現以外にも、「今、使おうと思っていたところなんです」等の表現があります。
- ・ 断るときに、断りの理由を述べるだけでなく、「ごめん ☹️」「悪いんだけど ☹️」「すみません 🙇」「あいにく 🙇」等の表現と一緒に使うことが多いです。これらの表現は、断りの理由を述べる前に言うのが一般的ですが、断りの理由を述べたあとに添えることもあります。また、会話の最後の締めくくりの部分でもう一度これらの謝罪の言葉を繰り返すことも多いです。
- ・ 断られたあとの応答のときに、「わかった／わかりました」に加え、「大丈夫、いいよ ☺️」や「そうですか 🙇」等と言うといいでしょう。

表現

〈今、使っている場合〉

ちょうど今、 今、	使ってて。☹️ 使ってまして。🙇 人に貸してて。☹️ 人に貸してるんですよ。🙇
--------------	--------------------------------------------------

※誰に貸すかを具体的に言わないときには、「人に貸す」という言い方をします。

〈これから自分が使う予定のある場合〉

・ 今から使おうと ・ 今から使おうと	思ってた。☹️ 思ってたんです。🙇 思ってたところなん だ。☹️ ですよ。🙇
------------------------	----------------------------------------------------

⇒ 練習

※ ディクテーション・シート = p.114



テキストに設定してある「断りの理由」を単に相手に説明するのではなく、上記の表現も使うように促しましょう。会話の相手を<友人>から<同僚>に変えると、カジュアルとフォーマルの2場面で練習することもできます。フィードバックは、表現が使えていたかどうかだけでなく、断りの理由に添える言葉があったかどうか、声の調子、間の置き方は適切だったか等、多面的に行うといいでしょう。断るときには、間を置いて遠慮がちに断りの表現を述べると申し訳ないという気持ちが伝わります。

また、表現形に注目させるために、解答例(🔊 8)を利用して、ディクテーションをしてもいいでしょう。

■もういっぱい

トピックに関連する語彙と表現をさらに増やす練習問題です。余裕のある場合に行ってください。

問題 1

「貸す、借りる」に特別な意味がある場合を挙げています。③の「耳を貸す」には「聞く」という意味、⑤の「手を借りる」には「手伝ってもらう」という意味があります。また、「借りる」には「使わせてもらう」という意味もあります。②の「トイレを借りる」がそれに当たります。日本語では金銭を介す場合も「①レンタカーを／④マンションを借りる」のように、「借りる」という表現を使います。

問題 2

- ① 友人に対する断りの表現なので、普通体となります。「週末」の話をしていますから、「b. 今週末使うんだ」が適切です。
- ② 先輩に対する断りの表現なので、丁寧体となります。「週末」の話をしていますから、「d. この週末…」が適切です。
- ③ 友人に対してなので、普通体になります。
- ④ 同僚に対してなので、丁寧体が自然です。また、コピー機を貸してほしいという依頼に対する断りなので「a. 今、使ってまして…」という言葉が適切です。
- ⑤ テントを貸しているという状況なので、「c. 返してもらわないとちょっと困るんだけど」という表現が適切です。

語彙・表現のタスク

※ 練習シート = p.115



適当な前置き表現を考えましょう

どんな前置き表現を使うと、自然で丁寧に聞こえるかを考える問題です。ふさわしい前置き表現を考えてみましょう。

- 解答例：① A：悪いんだけど
B：ごめん／悪い
- ② A：申し訳ないんだけど／だめだったらいいんだけど
B：悪いんだけど／貸してあげたいんだけど
- ③ A：できれば／可能でしたら
B：すみません／申し訳ないんですけど
- ④ A：申し訳ないんですが／もし可能でしたら
B：お貸しできればいいんですが／ごめんなさい

■ロールプレイ

[手順]

ペアやクラス全体で、下のようなストラテジーについての話し合いを行ってから、ロールプレイの練習をするといいでしょう。

- ・ 頼むときにどう切り出すか
- ・ 借りたい理由(なぜそれが必要なのか、なぜそれが自分で手に入れないのか)は、どのように言うか
- ・ 貸すことができる場合、貸すときの条件はあるのか、ないのか。あるなら、どのように言うか
- ・ 断るときに、理由はどのように言うか
- ・ 会話はどう締めくくることが適当か

[フィードバックの観点]

- 借りたいと言うとき、前置き表現や借りたい理由は述べられていたか
- 貸すことができる場合の言い方は適切だったか
- 断るときの言い方は適切だったか(間の置き方、言いにくそうに言っていたか)
- 断るときの前置き表現や理由は述べられていたか
- 断られたときに、相手の気持ちに配慮した答え方をしていたか(「大丈夫、いいよ」や「そうですね」等)
- 相手が友人の場合と目上の人の場合で、表現の使い分けができていたか
- 話の終わり方は適切だったか(借りる場合には、いつ返すかきちんと伝えられていたか、貸すのを断った場合、相手に不快な思いをさせなかったか、等)

[その他のロールプレイタスクの例]

Cはカジュアルな場面、**F**はフォーマルな場面を示しています。

- 1 C** 週末友人と海に行こうと思っています。ルームメイトがビーチボールや浮き輪等を持っているので借りてください。
- 2 C** 友人の結婚式に招待されましたが、着て行く服がありません。友人に借りてください。
- 3 C** 海外旅行に行きます。スーツケースがないので、友人に貸してもらえるかどうか頼んでください。
- 4 C** 携帯電話の充電コードをなくしてしまいました。同じ機種の携帯電話を使っているルームメイトに借りてください。
- 5 F** 会社の先輩のうちに遊びに行き帰ろうとした頃、急に雨が降ってきました。先輩に傘を借りてください。
- 6 F** 先生の研究室に読みたい本がありました。先生に頼んで借りてください。
- 7 F** 職場にアウトドアが好きな同僚がいます。週末友人とキャンプに行く予定ですが、椅子が壊れてしまいました。同僚に頼んで借りてください。



■ ロールプレイ準備シート

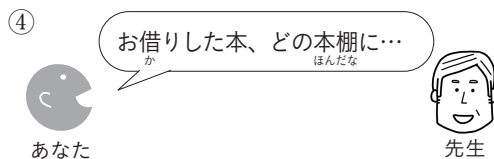
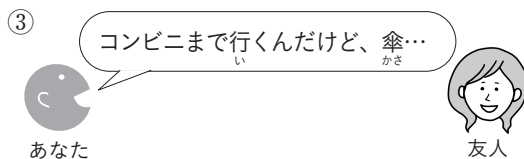
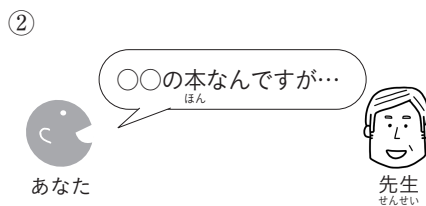
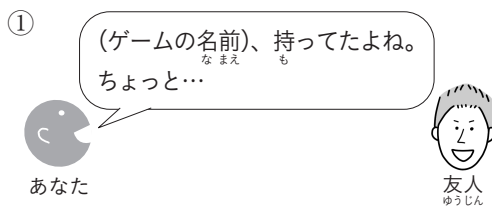
※ ロールプレイ準備シート

2人でペアになり、ロールプレイタスクについて下の内容を相談して決めてください。そして、どのように話を進めればよいか2人で準備してから、ロールプレイをしましょう。

例 日本語能力試験を受けようと思っています。
先生に問題集や参考書を借りてください。

話す場所	授業が終わったあと、教室で
誰が誰に？	学生（ジョー） ➡ 日本語の先生
人間関係と状況	先生と学生。授業後に、先生に日本語能力試験対策について相談しつつ、おすすめの問題集や参考書があれば借りたいことを伝える。そして、少しの期間だけ貸してもらい、気に入ったら自分でも購入するつもりであることを伝える。一方、先生は、研究室で手に取って問題集や参考書を見て、気に入ったら買うように言う。
内容	学生は日本語能力試験を受けたいと思っていて、おすすめの問題集や参考書があるかどうか尋ねる。先生がそれらを持っていたら、数日借りたいと言う。
状況説明は複雑？	比較的複雑。おすすめの問題集や参考書があるかどうかまず尋ね、それを先生が研究室に持っているかどうか尋ねる。先生が持っている問題集や参考書をずっと借り続けるのは失礼なので、週末を挟んで数日貸してほしいと伝える。そして、気に入ったらそれを自分で買うことを伝える。
使う表現	<p>【会話を始める】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先生、今ちょっとよろしいでしょうか。 ・先生、ちょっと、お願いがあるんですが。 <p>【貸してくれるように頼む】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・可能でしたら、火曜日ぐらいまで貸してもらえませんか。 ・できれば、火曜日まで貸していただけないでしょうか。 <p>【貸すのを断る】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・悪いんだけど、ほかの学生も使いたいかもしれないから。 ・あいにく、ほかにも使いたいって言っている学生がいるんですよ。
会話で工夫すること	<ul style="list-style-type: none"> ・学生は、会話の目的をきちんと伝えて、会話を始める。 ・学生は、数日の間だけ借りたいということを強調する。 ・先生は、貸せない理由をきちんと伝える。

■ 何と言いますか。



■ 適当な言葉を選びましょう。

① 私は先月、今、人気のゲームを買った。

友達がそのゲームを a. 貸してほしい と言ったので、友達に b. 貸してあげた。
ともだち か かりてほしい い かりて あげた。
か かりて
かえ 返してほしい かりて
返して

② 友達から借りたノートを早く a. 返そう と思ったけれど、友達に会うチャンスがなくて、
はや か 返そう おも かりそう
戻そう
もと

なかなか b. 返せない。
貸せない。
戻せない。

③ 誕生日に、姉は私にかばんを a. あげた。 とても大切にしているので、そのかばんは
たんじょうび あね か あげた。 たいせつ
くれた。
もらった。

誰にも b. 借りたくない。
だれ もらいたくない。
貸したくない。

④ ルームメイトの山本さんは風邪で学校を休んでいるので、先生は私に「宿題のプリントを
やまもと かぜ がっこう やす せんせい しゅくだい
山本さんに 渡して ください」と頼んだ。
わた 貸して たの
あげて

■ 7 を聞いて、_____に書いてください。

① A: 悪いんだけど、ちょっとお金_____? 現金持ってなくて。

B: あっ、いいよ。2000円ぐらいでいい?

A: 1000円で十分。ありがとう。

② A: あのう、プレゼンで使うポインター、お持ちですか。

B: あっ、はい。

A: _____、貸していただけませんか。

B: ええ、いいですよ。

A: 助かります。ありがとうございます。

③ A: あのう、共用のノートパソコン_____。

B: ええ。

A: あさっての出張に持って行くのに、_____。

返すのは、木曜になるんですけど。

B: ええ、いいですよ。誰も使ってなかったら、大丈夫ですよ。

④ A: なあ、山田。借りたいものがあるんだけど。

B: 何?

A: 土曜日に釣りに行く予定なんですけど、俺、クーラーボックス持ってなくてさ。

B: うん。

A: それで、もし使ってなかったら、_____?

B: いいよ。

■ 8 を聞いて、_____に書いてください。

① 妹：お姉ちゃん、お姉ちゃんの黒のパンプス、日曜日、貸してもらえない？

姉：日曜日？ ごめん、_____。ほら、私、結婚式だから。

妹：あっ、そうだった。忘れてた。…じゃあ、ベージュの_____？

姉：うん、もちろんいいよ。

② A：なあ、自転車、貸してもらいたいんだけど、いい？ 俺の、パンクしちゃってて。

B：あっ、_____。今から_____。

A：そっか、わかった。じゃ、帰ってきたら借りてもいいかな。

B：ああ、いいよ。1時間ぐらいで戻るから。

③ A：大森さん、セミナールームのテーブル、借りてもいいですか。ちょっと使いたいですよ。

B：あー、すみません。今から_____。

A：あー、そうなんですね。なら大丈夫です。

B：すみません。

④ A：あのう、すみません、このコピー機、使わせていただけませんか。うちの部の、今故障してて。

B：ごめんなさい。会議がもうすぐあって、今、_____。
30分後でもいいですか。

A：ええ、もちろん。じゃあ、後でまた来ます。

B：はい。

■ Aはお願いする人の表現、Bは断る人の表現です。適当な前置き表現を考えましょう。

①



_____、昨日の国際関係のノート、
貸してもらえないかな？

あつ、_____。
僕も昨日休んだんだ。



② A : _____、今借りてる本、週明けまで貸してもらえない？

B : _____、〇〇さんにも貸してあげることになってて。

③ A : _____、2階の会議室、1時間ぐらい使わせていただけませんか。

B : _____、ちょうど今、使ってます。

④ A : _____、明日から1週間、海外出張なんです、ポインター貸していただけませんか。私の壊れてしまったみたいで、動かないんですよ。

B : _____、今、山中さんに貸してるんですよ。

Lesson 1 ロールプレイ準備シート

<p>話す場所 はな ばしよ</p>	
<p>誰が誰に？ たれ</p>	
<p>人間関係と状況 にんげんかんげい じょうきよう</p>	
<p>内容 ないよう</p>	
<p>状況説明は複雑？ せつめい ふくざつ</p>	
<p>使う表現 つか ひょうげん</p>	<p>【会話を始める】 かいわ はじ</p> <p>【貸してくれるように頼む】 か たの</p> <p>【貸すのを断る】 ことわ</p>
<p>会話で工夫すること くふう</p>	